

章末 付属資料・用語解説

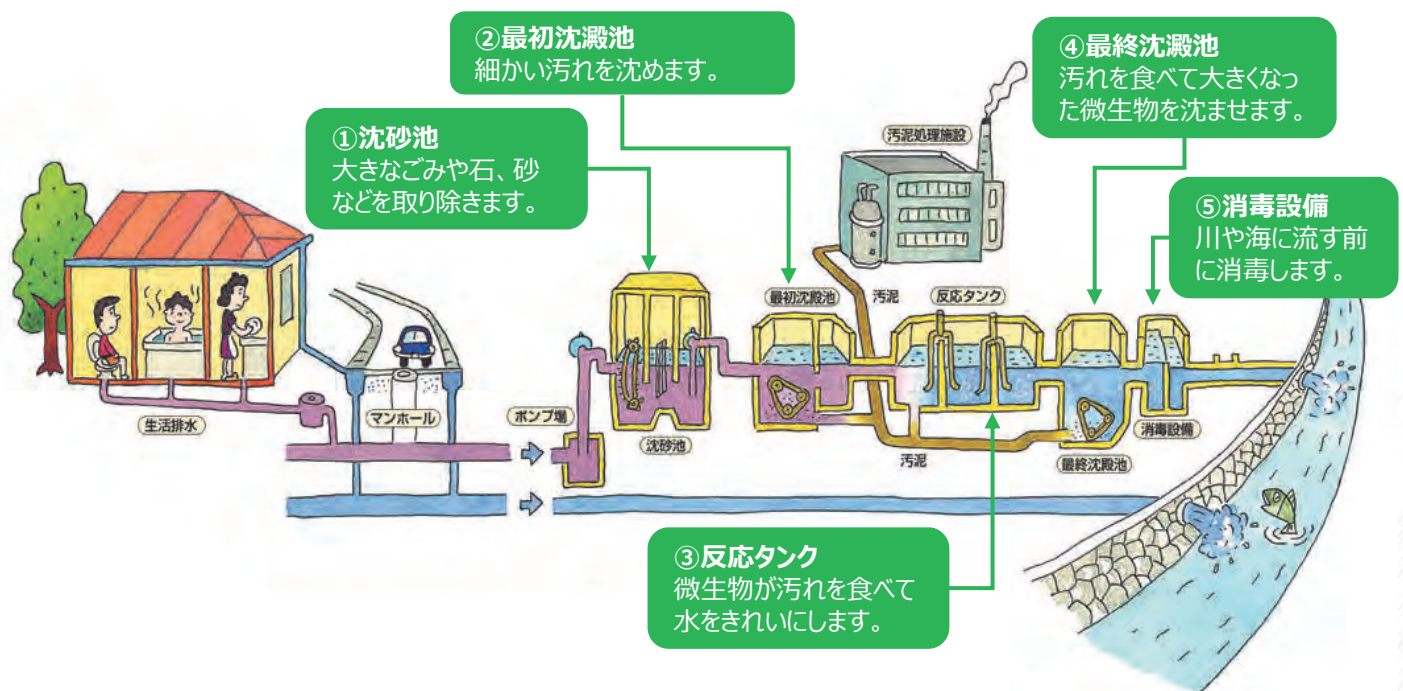
- 1 付属資料
- 2 用語説明

章末 付属資料・用語解説

1 付属資料

I. 下水処理の方法について

家庭や事業所などで生じる排水（雨水は除きます。）は、ポンプ場を経由しながら下水処理場へ送られます。下水処理場では、水をきれいにするために段階的に処理を行い、最後は川や海に放流します。

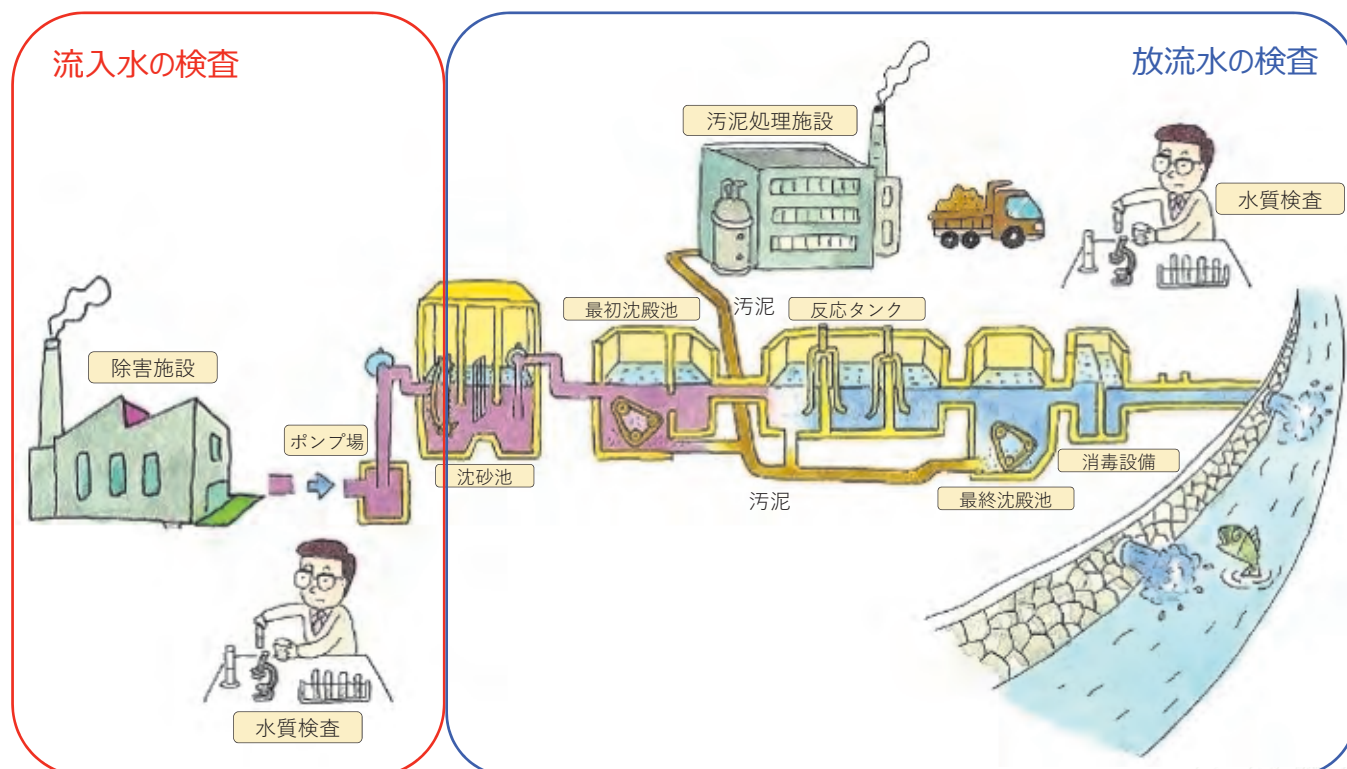


章末 付属資料・用語解説 ～ 1 付属資料～

Ⅱ. 水質検査の方法

流入水は微生物を利用した活性汚泥法により適切に処理しています。

放流水は法律で水質基準が定められており、定期的な検査を行って周辺環境の水質保全に努めています。



項目	放流水	放流基準 (単位)
pH (水素イオン濃度)	7.1	5.8～8.6
SS (浮遊物質)	4	40 (mg/ℓ)
BOD (生物化学的酸素要求量)	5.2	15 (mg/ℓ)
T-N 全窒素	20	60 (mg/ℓ) (日間平均)
T-P 全りん	1.3	8 (mg/ℓ) (日間平均)
大腸菌群数	100未満	3,000 (個/cm ³)

2016年(平成28年)度 中部下水処理場放流水の水質検査実績(年間平均値)

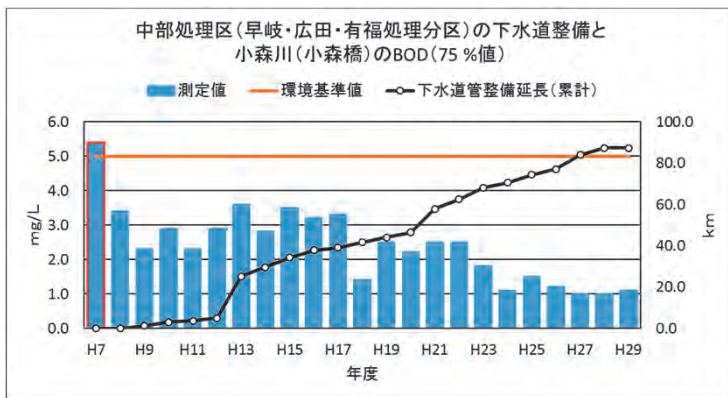
※上記表上の各項目はどれも水の汚れ具合を表すもので、pHを除いて、値が低いほど水がきれいと言えます。

章末 付属資料・用語解説 ～ 1 付属資料～

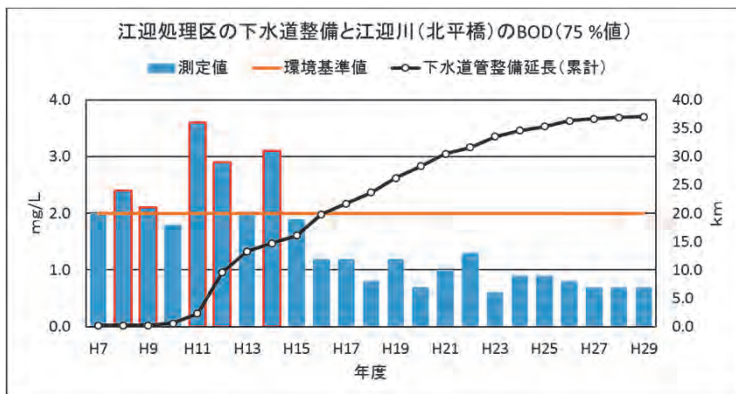
Ⅲ. 下水道の効果 (河川水質の変化)

小森川（中部処理区の早岐・広田・有福地区）・相浦川（西部処理区）・江迎川（江迎処理区）の水質BOD（75%値）は下水道の整備に伴って改善しています。

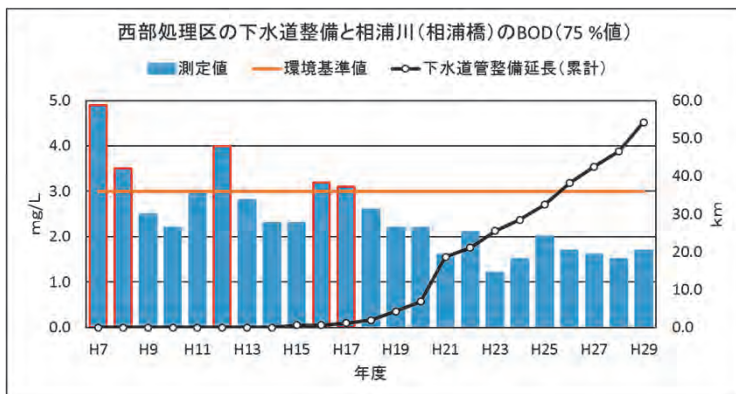
- ▶ 小森川 中部下水処理場：1961年（昭和36年）供用開始
※早岐・広田・有福の管路整備は平成9年から



- ▶ 江迎川 江迎浄化センター：2004年（平成16年）供用開始



- ▶ 相浦川 西部下水処理場：2010年（平成22年）供用開始



【参考】BOD数値の目安

- ▶ 0mg/L … 汚濁のないきれいな水。
- ▶ 2mg/L以下 … ヤマメ、イワナなどが住むきれいな溪流。
- ▶ 2～3mg/L … 少し汚れている。3mg/L 以下ならサケ、アユが住める。
- ▶ 3～5mg/L … 汚れている。汚濁に強いコイ、フナなどが住める。

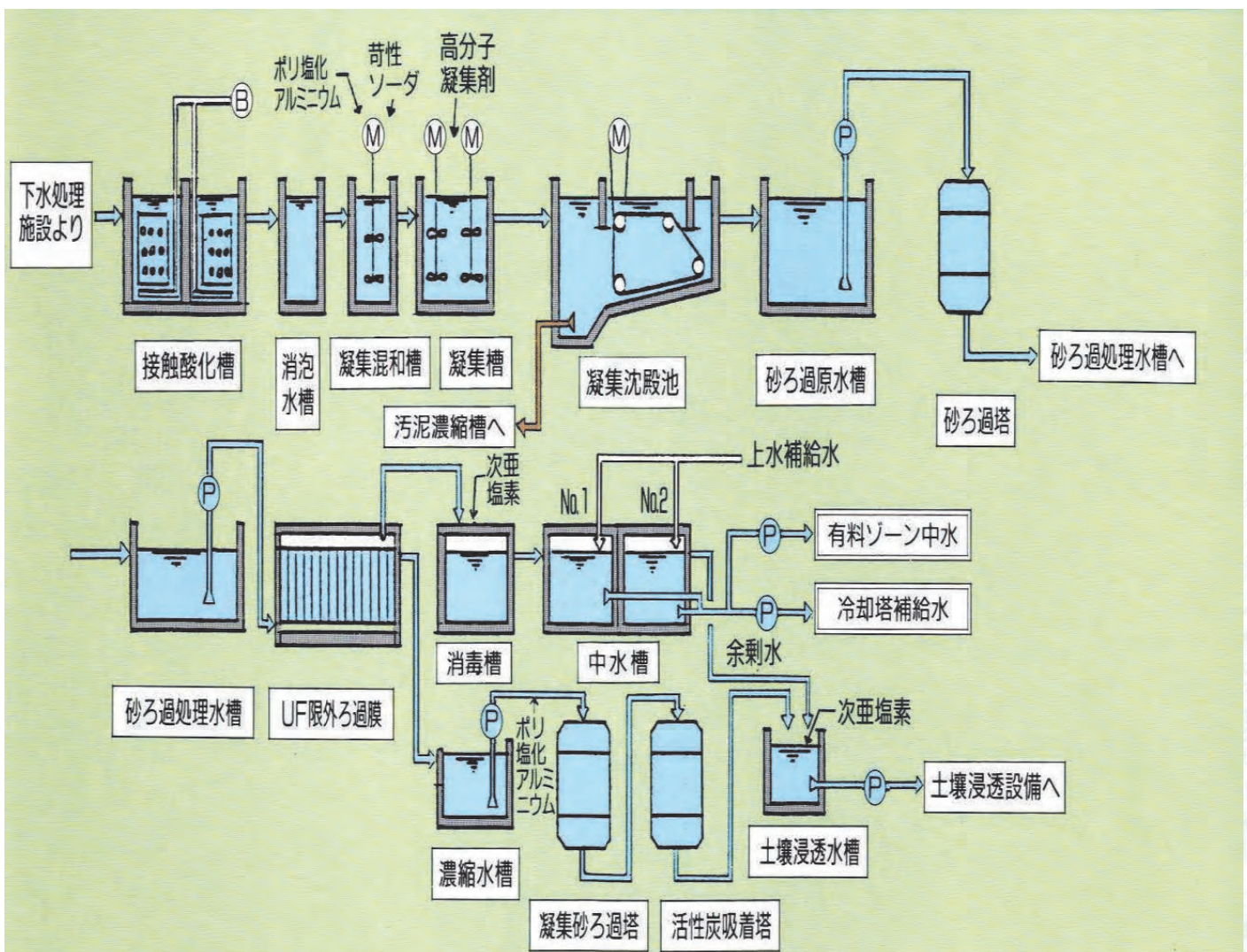
章末 付属資料・用語解説 ～ 1 付属資料～

IV. 再生水の処理過程

循環型社会の形成という面から、下水処理水の再利用を促進し再生水としての水の有効利用を進めています。

以下に、針尾処理場における再生水処理フローを示します。



名称	外観	施設内部の写真
再生水処理施設 (針尾下水処理場)		



章末 付属資料・用語解説 ～ 1 付属資料～

V. 開削工法と推進工法について

下水道管を布設する工法として、「開削工法」と「推進工法」の大きく2種類に分類されます。下水道管の大きさ（口径）や埋設する地中の深さによって、工法を選択する必要があります。

工法	開削工法	推進工法
利用場面	<ul style="list-style-type: none"> ・管の口径が小さく、地中浅い部分に埋設する場合に使用 	<ul style="list-style-type: none"> ・管の口径が大きく、地中深い部分に埋設する場合に使用
工事のイメージ図		
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ・工事に係る費用が比較的安価 ・工期が短く済む 	<ul style="list-style-type: none"> ・交通量の多い道路や水道管、ガス管等が輻輳している箇所に適している
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・交通量の多い道路や水道管、ガス管等が輻輳している箇所に適さない 	<ul style="list-style-type: none"> ・工事に係る費用が比較的高価 ・工期が長くなる

章末 付属資料・用語解説

2 用語解説

	用語	解説
ア 行	▶ ICT 【あいしーていー】	▶ Information and Communication Technologyの略で、情報通信技術を表す言葉。
	▶ オキシデーションディッチ法 【おきしでーしょんでいっちほう】	▶ 最初沈澱池を設けず、機械式エアレーション装置を有する無終端水路（循環する水路）を反応タンクとした活性汚泥法。
	▶ 汚水処理水量 【おすいしよりすいりょう】	▶ 下水処理場で処理を行った水量の総量。
	▶ 汚泥再利用化 【おでいさいりょうか】	▶ 下水処理の過程で発生した汚泥を、濃縮・消化・脱水・乾燥・焼却などの処理を加え、再利用化すること。
カ 行	▶ 合併処理浄化槽 【がっぺいしよりじょうかそう】	▶ 台所や洗濯機、風呂、トイレなど家庭から出るすべての生活排水を微生物の働きなどを利用して浄化し、消毒したきれいな水を放流するための施設。
	▶ 管きよ 【かんきよ】	▶ 路面に埋設した排水管。
	▶ 官民連携 【かんみんれんけい】	▶ 公共サービスの提供に何らかの形で民間が参画し、官と民がそれぞれお互いの強みを生かし、最適な公共サービスの提供を実現していくための一つの方法。
	▶ クリーンエネルギー 【くりーんえねるぎー】	▶ 電気や熱などに変える際、二酸化炭素（CO ₂ ）や窒素酸化物（NO _x ）などの有害物質を排出しない、または排出量の少ないエネルギー源のこと。
	▶ 下水道普及率 【げすいどうふきゅうりつ】	▶ 全人口に対して接続の有無にかかわらず公共下水道が整備された区域に住む人口の割合。
	▶ 広域連携 【こういきれんけい】	▶ 複数市町村等による処理区の統合、維持管理業務の共同化などの効率的な事業運営に資する取組。

章末 付属資料・用語解説 ～ 2 用語解説～

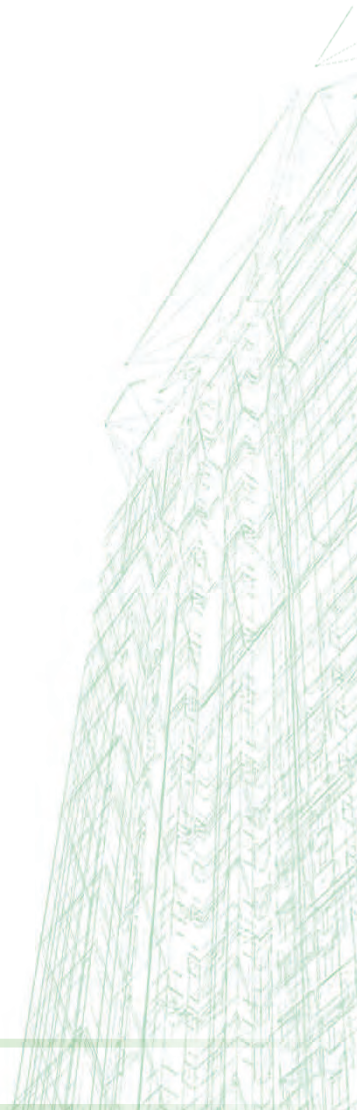
	用語	解説
力行	▶ 更生工事 【こうせいこうじ】	▶ 老朽化に対応するため、既存の管の内側に新しいパイプをつくる工事。
	▶ コンパクトシティ 【こんぱくとしてい】	▶ 商業地や行政サービスといった、生活上必要な機能を一定範囲に集約し、効率的な生活・行政を目指すこと。
サ行	▶ 佐世保市下水道排水設備指定工事店 【させぼしげすいどうはいすいせつびしていこうじてん】	▶ 佐世保市が指定した、排水設備工事を行うことができる工事店。
	▶ 佐世保市公共下水道中長期計画 【させぼしこうきょうげすいどうちゅうちようきけいかく】	▶ 平成24年度に策定した、公共下水道の整備計画。
	▶ 佐世保市生活排水処理基本計画 【させぼしせいかつはいすいしよきほんけいかく】	▶ 佐世保市の生活排水処理（汚水処理）の基本的な考え方を定めた計画。
	▶ 佐世保市長期人口ビジョン 【させぼしちようきじんこうびじょん】	▶ 佐世保市における人口の将来展望を示したもの。
	▶ 佐世保市総合計画 【させぼしそうごうけいかく】	▶ 本市が今後目指すべき将来像と、その将来像を達成するためのまちづくりの目標と取組を総合的に示したもの。
	▶ 佐世保市まち・ひと・しごと創生総合戦略 【させぼしまち・ひと・しごと・そうせいそうごうせんりやく】	▶ 佐世保市の将来展望を示し、官民が連携して重点的に進めるべき施策の方向性を示したもの。
	▶ 社会資本整備重点計画 【しゃかいしほんせいびじゅうてんけいかく】	▶ 社会資本整備重点計画法に基づき、社会資本整備事業を重点的、効果的かつ効率的に推進するために策定する計画。
	▶ 除害施設 【じょがいしせつ】	▶ 下水道に害を及ぼすレベルの悪質汚水に含まれる有害物質を、公共下水道に流す前に除去するための施設。

章末 付属資料・用語解説 ～ 2 用語解説～

	用語	解説
サ 行	▶ 処理区域内人口 【しよりくいきないじんこう】	▶ 下水道整備が完了した処理区域に居住する人口。
	▶ 水洗化人口 【すいせんかじんこう】	▶ 公共下水道に接続している人口。
	▶ 水洗化率 【すいせんかりつ】	▶ 処理区域内人口のうち公共下水道に接続している人口の割合。
夕 行	▶ 都市施設 【とししせつ】	▶ 都市での諸活動を支え、生活に必要な都市の骨組みを形作る施設で都市計画に定めることができるもののこと。
ナ 行	▶ 長崎県汚水処理構想 【ながさきけんおすいしよりこうそう】	▶ 県と各市町が連携し、下水道等の汚水処理施設における計画的・効率的整備の推進と、持続可能な管理運営を実現するための今後の方向性を示す計画。
八 行	▶ 排水高度処理 【はいすいこうどしより】	▶ 一般的な処理方法(標準活性汚泥法)では十分取り除くことができない、窒素やリンを取り除くための処理方法。
	▶ PDCAサイクル 【ぴーでいーしーえーさいくる】	▶ Plan(計画)・Do(実行)・Check(評価)・Action(改善)を繰り返すことによって、事業管理を継続的に改善していく手法。
	▶ 標準活性汚泥法 【ひょうじゅんかつせいおでいほう】	▶ 流入した下水を活性汚泥と混合し、空気を吹き込む(曝気する)ことにより、有機物などの下水中の汚れを処理する方式。
	▶ ブロック調査 【ぶろっくちょうさ】	▶ 晴天時と雨天時の管路内の流量差に基づいて大ブロックから中ブロック、小ブロックのように順次細分化して調査を進める手法。
	▶ 法定耐用年数 【ほうていたいようねんすう】	▶ 資産の物理的・技術的条件や、老朽化などの条件を予測して法で決定される使用予定年数。

章末 付属資料・用語解説 ～ 2 用語解説～

	用語	解説
ヤ 行	▶ <u>有収排水量</u> 【ゆうしゅうはいすいりょう】	▶ 処理施設で処理する水量のうち、使用料徴収の対象となった排水量。
	▶ <u>有収率</u> 【ゆうしゅうりつ】	▶ 汚水処理水量のうち、有収排水量の割合。
ラ 行	▶ <u>ライフライン</u> 【らいふらいん】	▶ 生活・生命を維持するために最低限必要となる水道・電気・ガス・通信などの施設。
	▶ <u>リン資源化</u> 【りんしげんか】	▶ 下水処理の過程で発生するリンを回収し、再資源化すること。



発 行

佐世保市下水道ビジョン2020

2020年（令和2年）3月

佐世保市水道局

- ▶ 住所：〒857-0028 佐世保市八幡町4番8号
- ▶ 電話：0956-24-1151（代表）
- ▶ URL：<http://www.city.sasebo.lg.jp>



佐世保市
SASEBO CITY